

2023年度 2 期
2022 上

2022年 1月 18日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	DATE na sendai collection 実行委員会	
代表者名	ヒロエ エンドウ	
連絡先：宮城県仙台市青葉区川平4丁目18-1 TEL：090-9238-3334 FAX：022-707-6240	E-mail: hiroesin1ch@icloud.com	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	DATE na sendai collection 実行委員会
事業の目的	<p>どのような人生を送るかの日常的な生活感覚や価値感、普段の生活の中で自分がどのように生きていくか”自分が何をしたいか、を考える事は人生の中でとても大切な事だと思います。その自分自身の人生の価値観をどう得るか、その基盤を磐石にしていくかが『人生の基盤を整えること』だと思います。</p> <p>友人関係も人脈も人生に彩りを与え、時に力になる助けにもなりますが基盤が壊れると友人関係も人脈もいずれ維持できなくなります。</p> <p>人生に一番大きく影響を与えるのが夢=生きる希望だと思います。</p> <p>今回このプロジェクトを通し人生の中で何が1番自分に必要か、そしてどういう人生を歩んでいきたいかを、LGBTQや障害をもった人たちの意見を聞きながら全ての人が過ごしやすい環境を考え作り上げていきたいと思っています。</p> <p>その中で、環境づくりの第一歩として、私たちが生きていく上でなくてはならないものであり、また私たちのより身近にある芸術である「服」に着目し、ファッションショーを行います。民族や文化を超えて人間の魂を振り動かす芸術で人の心を強くしたいと願います。</p>

事業の具体的内容	<p>事業概要</p> <p>「LGBTQ」「調和の わ」をテーマにデザイナーとさまざまな学校が参加するファッションショーと、ファッションの展示会、老若男女どなたでも参加できるデザイン画コンテストを行います。</p> <p>今回大きなテーマにするのは『LGBTQ』『和 わ』。自分らしく生きること、そして違いを尊重すること、支え合う絆をテーマにファッションショーを行います。</p> <p>今回このショーを通し様々なファッションの面白さ大切と感動を共有する場を作りたいと考えます。</p> <p>課題と解決</p> <p>思春期に自分の性的指向を自覚し始めますが、早ければ小学生のうちに関心を感じたり、自覚したりする子どももいます。</p> <p>しかしながら日本の保健の教科書には『思春期になると異性への関心が芽生える』という記載が残ったままです。</p> <p>これに対して「同性愛を無視したこのような記述を変えるべき」「LGBTQを指導内容に入れてほしい」という生徒の親御さんや当事者から声もありましたが、それらの意見は満足する形で反映されず現在まで、教科書の一部ではこのような表記が今もなお続いております。</p> <p>一方では、そのような意見から小学校や中学校、高等学校で使用される教科書のなかには、LGBTQや性の多様化についての説明が盛り込まれているものもあります。</p> <p>しかしながら教科書の採択は各自治体や学校に委ねられ、学習指導要領にもLGBTQ+に関する項目が無い場合、学校でLGBTQについて学ぶ機会があるかは学校の教育方針、教科担任の認識によるところが大きいというのが現状です。</p> <p>以上のことから、人間のアイデンティティを育む場である学校でLGBTQ+について学ぶ意識、知識、理解は低くならざるを得ず、また教育者からの理解を得づらいつながりが現在の課題です。</p> <p>そのような背景からLGBTQ+の理解をより柔軟なものにするためにはまずは、教育者や学校の関係者から理解を得ることが課題解決の第一歩だと感じており、多世代多様な人が集う開かれた場所でのファッションショーを行っております。</p> <p>● ファッションショー</p> <p>ブランチ仙田野外スペースを活用したファッションショー 日程：10月15日（土）10時～18時 料金：入場無料 会場：ブランチ仙台</p> <p>● ファッション展示、デザイン画コンクール展示</p> <p>まちスポ仙台交流スペースにて展示 展示期間 10月16日（日）～10月31日（月） 搬入 10月15日（土）※ ショー終了後 搬出 10月31日（月）</p>
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>2021年8月 第1回ファッションショーミーティング 10月 団体名ネーミング決定 11月 中本誠司現代美術館 ファッションショー決定 1月 中本誠司現代美術館 ファッションショーメンバー決定 3月 モデル講師 ミーティング 2022年6月 ブランチ仙台ファッションショーミーティング 7.8月 モデル講師によるウォーキング指導 8月 中本誠司現代美術館 ファッションショー開催 9月 みやぎ生協 助成金表彰式 10月 ブランチ仙台ファッションショー開催 11月 泉館山高校にてブランチ仙台ファッションショー講話</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>今回のファッションショーでは様々事情で苦しむ LGBTQ の方、自分自身を表現したい方にとって生きる意欲希望となるショーを開催できる事ができました。</p> <p>また参加者のみならず様々な方がファッションショーをみて楽しみ、勇気や希望を持てるショーになったのではないかと思います。また、同時に開催したデザイン画コンテストでは多くの方に参加していただき自分が思い描く LGBTQ のファッション画を描き発表することで関心を持ってもらうきっかけになったのではないかと思います。</p> <p>今後、ファッションショーを開催していく中でさらに多くの方々に LGBTQ ファッションショーを知ってもらいたい。そのためには講演会や、サロンなどに参加し実際に LGBTQ で生きる方々と交流を深め理解したい。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>今後、ファッションショーを開催していく中で講演会や、サロンなどに参加し実際に LGBTQ で生きる方々と交流を深め理解し一緒に差別のないより良い社会となるようなファッションショーを考え実行していきたい。</p> <p>そして今回のファッションショーは高校生が参加していない。しかし、ファッションショーを開催している学校は多数存在する。学校との連携も図りながらファッションショーをより楽しみ、意欲向上となるような活動を行っていききたいと思います。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	100	支出予定の表の*印の項目を福祉活動助成金に申請
他機関助成金		
自己資金	220	
合計	320	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (千円)	実支出額 (千円)
広告宣伝費*	チラシ印刷費用 1 万部 デザイン費	20	18.6
備品*	デザイン画コンテスト用 紙代・会場装飾等	10	42.7
謝礼	撮影・映像制作 照明	50	50
謝礼	音響	30	30
感染症対策*	除菌シート、消毒液、マ イクカバー、検温器	10	3.6
バス借料*	聖和短期大学 DJ 交通費 新幹線	60	50.7
謝礼	モデル講師	30	30
謝礼	メイク	30	30
謝礼	ヘアメイク	20	20
謝礼	カメラマン (モデル写真代) 1 千円×60 名	60	60
合計		320	335.6

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

DATE NA SENDAI COLLECTION 2022 PROGRAM

オープニング

① チーム 《Rainbow》

●デザイナー
ヒロエエンドウ
アシスタント
SUMIKA WATANABE
タトゥーデザイン
AYA

●モデル
むっちゃん
HINA
yuka*
TOUYA
関 真衣子
SUMIKA
しんのすけ
後藤 裕之

② チーム 《Africa》

●デザイナー
Amarachi
●モデル
鈴木佳代子
大内みのり
宮本いつき
松音くん
阿部恵美
高橋ヴィンセント
カンデ依歩 (イブ)
カンデ遥和 (ハワ)
佐藤真花
シリル華実
ミヤザワユミ

③ チーム

《helter cats》
●デザイナー
山崎慧利子
●モデル
山崎慧利子
山崎紋加
山崎絢斗

④ チーム 《和》

●デザイナー
高橋 まさき
●メイク 小嶋菜津
MOA
●モデル
長島舞子
成田真梨菜
東野智美
小嶋菜津
岡崎拓未
笹ノ森裕恵

⑤ チーム 《féerique》

●デザイナー 鈴木芳恵
●モデル
HAYATO
MICHIKO
NAMIKI
SATOKO

⑥ チーム

《聖和短期大学》
●モデル名・
デザイナー
kouyou-ユウカ
yu-ka-ユウカ
miyuu-リオン
natsumi-リオン
rion-リオン

⑦ チーム

《whitemadman》
●デザイナー名
帽子屋マリィ
●モデル名
イノウエユウタ
サイトウユウミ
ツクモ

⑧ チーム

《生活文化大学版画
ゼミ Dalsy》
●デザイナー あいか
●衣装アシスタント
MOA
ヒロエエンドウ
●モデル
MOA
HINA
YUKAPAI
SUMIKA

⑨ チーム

《ナチュラル》
●デザイナー
ヒロエエンドウ
●アシスタント HIDE
●オペラ 松田 千明
●モデル
澄
松田 千明

エンディング

表彰式

DATE NA SENDAI COLLECTION 2022 VOL.2

IN ブランチ仙台

10月15日(土)

会場:ブランチWEST中央広場

●ファッションショー 13:00~14:00

●マルシェ 10:00~15:00

●デザイン画コンテスト表彰式 14:00~

10月16日(日)~10月22日(土)

●ファッション展示&デザイン画展示

会場:NPO法人まちづくりスポットにて

10:00~18:00まで



DATE.NA.SENDAI.COLLECTION

お問い合わせ

DATE NA SENDAI COLLECTION

実行委員会 代表 ヒロエンドウ

090-9238-3334

PLAN

ファッションショーデザイナーチーム

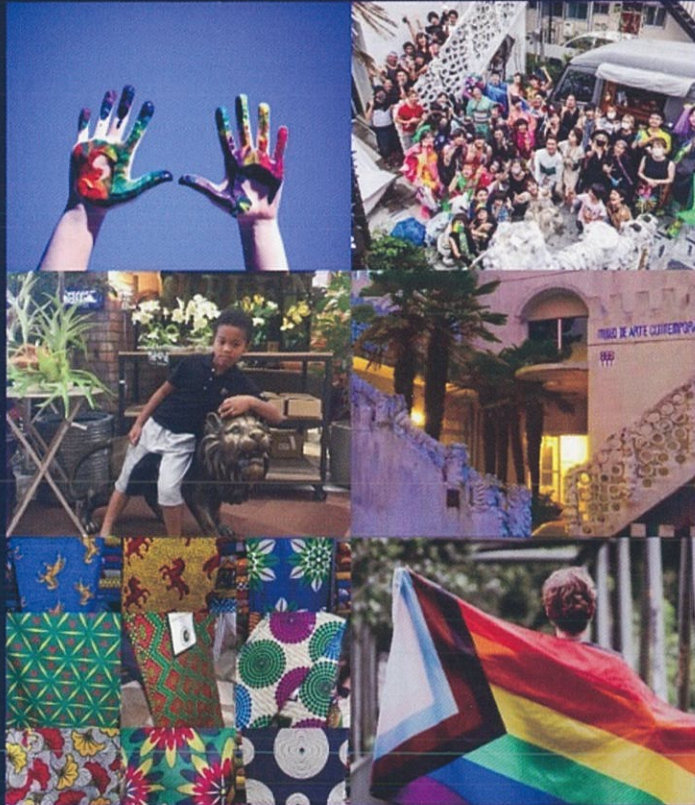
- ①LGBTQレインボー
- ②whitemadman
- ③heltercats
- ④WA
- ⑤African
- ⑥聖和学園短期大学
- ⑦東北生活文化大学
- ⑧fe'erique

ヒロエエンドウ
帽子屋マリィ
山崎慧利子
高橋まさき
Amarachi

鈴木芳恵

※順番が前後する可能性がございます予めご了承下さい。

かいごはん (マクロビ弁当)
Kitchen Lab Olu Olu (スムージー)
Ai ファクトリー (オリジナルアートグッズ)
Atelier Natural Color (シャカチャーワークショップ)
free Art studio KIERU (フェイクタトゥー)
W'QUEEN by natsu (ネイルサロン)
カレーとお喋り マサラ屋 (スパイス&チャイ)
yoko accessory (アクセサリー)
生活文化大学版画ゼミ (オリジナルトートバッグ販売)



DATE NA SENDAI COLLECTION

開放感溢れるブランチ仙台で、ファッションショーを開催します。
このプロジェクトで大きなテーマにするのはLGBTQです。ファッションは私たちにとってなくてはならないものです。また生まれた時からファッションはより身近にあり、学生時代は制服を社会人になればスーツや作業服を着ます。そして自分を表現する手段としてファッションは存在しています。しかしLGBTQの方々にとってファッションはまだ多くの課題が残っています。私は身近にファッションで苦しんでいる多くの人を見てきました。LGBTQの方々にとってファッションがどうあるべきか考える事はこれから先の世の中を変える第一歩につながると思います。そして誰もが自分らしく生きること、互いに尊重する事、互いを支え合うことなどそれぞれが大切にしているアイデンティティーを形にしファッションショーとデザイン画コンテストを行うことを考えました。
今回このテーマをもとに多くの学生に参加していただくことでLGBTQの方々にとってファッションがどうあるべきかを考える機会になり、また学生デザイナーと各方面で活躍するデザイナーたちがそれぞれの思いを共有する機会を作りたいと考えました。ファッションショーやコンテスト展示会を通し、創造性やイメージの具現化力を向上させ宮城県内のファッション界の魅力をよりいっそう高めていくことも目標としています。

- 協力
ブランチ仙台
NPO法人 まちづくりスポーツ仙台
NPO法人中本誠司現代美術館
Teragici photo studio
studio sora
DJ Ryu-guu
映像 特異点 みっちゃん
仙台カオスチャンネル

このファッションショーは、みやぎ生協福祉活動助成金を受け開催しています。

ヒロエ エンドウ